

たちばな 5月号

〒793-0065 西条市榎木 54-1
 TEL (0897) 57-9543 FAX (0897) 57-6221
 eメール tachibana-k@saijo-city.jp

令和5年5月1日
 橋公民館発行
 通巻509号

橋校区の人口(3/31 現在)
 総人口 1,794人 (-4)
 (男 873人) (-3)
 (女 921人) (-1)
 世帯数 833 (+2)

カラー版は西条市役所ホームページで
 ご覧になれます。

《橋校区 春の一斉清掃》

日時:5月7日(日) 午前8時より
 ※北山は4月30日(日)に実施
 地域の皆様の
 ご協力をお願いします。



【 退任のご挨拶 】

この度、橋校区連合自治会長並びに橋公民館長を退任いたしました。在任中は皆様方に助けられ、支えられ無事に務めることができました。大変お世話になりました。ありがとうございました。「より住みやすく、より豊かな橋を目指して」

橋校区連合自治会 前会長
 橋公民館 前館長 阿蘇 浩造

【 就任のご挨拶 】

春日の候、地区の皆様には益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。さて、4月7日の自治会長会に於いて連合自治会長に選任されました西泉東の高橋拓光です。コロナ禍で大きく様変わりした自治会活動を地域に即した無理のない活動に再構築出来ればと思います。皆様の助言、協力を賜わり役職を果たしたく思います。よろしくお願い申し上げます。

橋校区連合自治会 会長 高橋 拓光

ご入学おめでとうございます

入学式が行われ、新しい学校生活がスタートしました。たくさん
 のことを学び、友達や先生方と楽しい学校生活を送ってください。



4月10日(月)
 橋小学校入学式
 【男子8名・女子8名 計16名】



4月11日(火)
 西条西中学校入学式
 【男子29名・女子22名 計51名】

橋校区連合自治会役員

4月7日(金) 自治会長会を開催し、下表のとおり
 役員が決まりました。よろしくお願いたします。

会 長	高橋 拓光	(西泉東)
顧問	楠 學	(北 山)
副会長(事業担当)	猪谷 一之	(西泉西)
副会長(体育担当)	岩本 廣志	(西 田)
会 計	金子 芳久	(野々市東)
監 事	川上 正起	(北 山)
監 事	矢葺 新三郎	(榎木西)
事業部長	真木 和親	(西泉東)
事業副部長	仙波 慎二郎	(西泉中)
体育部長	高橋 秀徳	(榎木東)
体育副部長	藤原 拓	(野々市西)
体育副部長	田中 章治	(相 生)
人権推進部長	河原 廊	(榎木西)
青少年育成部長	藤原 光男	(坂 元)
福祉部長	伊藤 彰英	(新 栄)
防災部長	真木 和親	(西泉東)
防災副部長	丹 素晴	(野々市西)

5月の行事予定

日	曜	公民館関係・地区行事
1	月	休館日
2	火	さわやかクラブ世話人会 (13:30~) 防災士定例会 (19:30~)
3	水	休館日 憲法記念日
4	木	休館日 みどりの日
5	金	休館日 こどもの日
6	土	防犯協会定例会 (19:30~)
7	日	春の一斉清掃
8	月	休館日
10	水	民生児童委員定例会 (19:30~)
12	金	橋地域未来塾
15	月	休館日
19	金	橋地域未来塾 交通安全協会定例会 (19:30~)
21	日	橋校区ふれあい大運動会
22	月	休館日
25	木	史跡巡り(橋小学校3年生)
26	金	橋地域未来塾
28	日	休館日 臨時休館 橋校区ふれあい大運動会(予備日)
29	月	休館日

四月の俳句

春祭り武者行列の姫の笑み
 早朝に春筍掘りの鍬の音
 いつからか燕来ぬ家母一人
 お父にゃん

好物の草餅持ちて友来たる
 老鶯や野草取る間のひと休み
 入社式先輩達とハイタッチ
 ヒヤシンス

囀りのときれを知らぬ狭庭かな
 はんなりと京風もどき飾り雛
 合羽着てぼとぼと遍路一人旅
 さくら草

橋校区 ふれあい 大運動会

5月21日(日) 午前8時20分~

(午前中開催)

橋小学校 グラウンド

3年ぶりに開催します!
 競技に応援に楽しい時間をお過ごし下さい。



【 就任のご挨拶 】

この度、橋公民館長に就任いたしました近藤都数と申します。より良い地域づくりのため、連合自治会をはじめとする地域団体、地域の皆様方のご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。また、公民館ではサークルなど様々な活動を行っておりますので、是非ご参加いただければ幸いです。

橋公民館 館長 近藤 都数

◇『住民票』『印鑑証明書』の交付ができます。

時間:8:30~17:00まで
 公民館で発行できる日:火曜日~金曜日(祝日以外)
 持参するもの(住民票)・・・印鑑、本人確認ができるもの

(印鑑証明書)・・・印鑑登録証、代理人の場合、本人(受取人)確認できるもの

◇『いきいきバス』乗車券の交付ができます。

持参するもの・・・利用者証

公民館では...

5月 カワセミ号 (移動図書館)

橋公民館 4日(木) 13:25~13:55

※4月より時間変更しています。ご注意ください。

橘っ子 活躍!

バドミントンの大会において、県予選を勝ち抜き四国大会や全国大会に出場するなど素晴らしい成績を収めています。これからも頑張ってください。

第9回四国新人バドミントン大会	[4年以下男子シングルス]	準優勝	4年	高橋 廉
	[5年以下男子シングルス]	優勝	5年	伊藤 光嬉
第31回全国小学生バドミントン大会 四国ブロック予選	[5年生以下男子ダブルス]	スポーツ優秀賞	5年	伊藤 光嬉
第23回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン大会 愛媛県予選	[3、4年男子シングルス]	スポーツ優秀賞	4年	高橋 廉
第18回愛媛県小学生バドミントン普及大会	[4年生1部シングルス]	優勝	4年	高橋 廉
	[5年生1部シングルス]	優勝	5年	伊藤 光嬉
ヨネックス杯バドミントンひろしまオープン2023 [小学男子ダブルス]		第3位	6年	真木 健瑠
			5年	伊藤 光嬉
	[小学男子シングルス4年以下]	準優勝	4年	高橋 廉
第38回若葉カップ全国小学生バドミントン大会 愛媛県予選	スポーツ優秀賞	6年	真木 健瑠	
	[男子団体]	5年	伊藤 光嬉	
		4年	高橋 廉	

(※令和4年度の学年になります。)

橘公民館でも資源ごみ等の拠点回収を行っています!

- 対象ごみ
 - ①資源ごみ(「びん」は対象外)
 - ・缶(飲食用のアルミ缶、スチール缶)
 - ・古紙(雑誌・雑がみ、ダンボール、新聞紙)
 - ・ペットボトル(ペットボトル識別表示のあるもの)
 - ②危険ごみ
 - ・水銀系ごみ(蛍光灯、体温計および血圧計(水銀入り))
 - ・充電電池(リチウムイオン電池などの充電式電池) → 玄関ロビーの回収BOXへ
- 回収場所
 橘公民館北側に「ごみ回収用ストックハウス」を設置しています。
充電電池は玄関ロビーの回収BOXへ
- 回収時間
 開館日の午前9時～午後4時まで
※橘公民館の開館日は、毎月の公民館だよりの行事予定をご確認ください。

種類ごとに指定の場所へ分けて出してください。

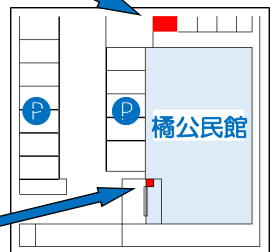


▲ごみ回収用ストックハウス

玄関ロビーの回収BOXへ



▲充電電池回収BOX



橘公民館

5月 ローソン移動販売

1. 15:00～15:15 野々市集会所
2. 15:20～15:35 榎木西
3. 15:40～15:55 榎木集会所(阿弥陀堂)
4. 16:00～16:15 西泉中
5. 16:20～16:35 西泉東(民部さん)
6. 16:40～16:55 西田(旧集会所)
7. 17:00～17:10 相生

お知らせ

5月3日(水)はお休みします



野々市



ギャラリー橘

5月、6月は、サークル『ワレモコウ』の手芸作品を展示します。



橘の歴史・文化財探訪より

さいじょうはんしゅ か

西條藩主の狩りの様子

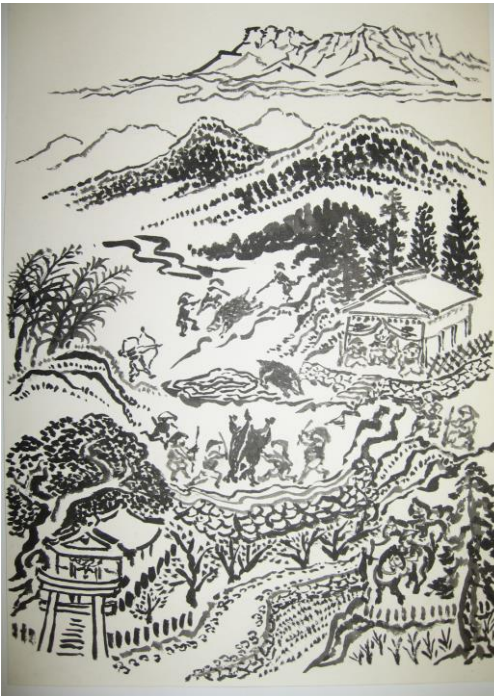
第二期西條藩は、紀州徳川頼宣の次男松平頼純が寛文10年(1670)に就封して始まりました。紀州藩は將軍家の御三家の一つであり、頼純は家康の血のつながった孫であります。従って、西條松平藩は小藩であるけれども、親藩中の親藩であり、連枝として特別待遇され、参勤交代もなく江戸定府(江戸に住居を構えること)でありました。それゆえに、藩主が西條に入部(お国入りのこと)することはまれで、200年の治世の間に5人10回しかありません。

『西條誌』の坂元村の吉祥寺藪の項には下記のように記されており入部した藩主が狩りをした記録があり、当時を偲ぶことができます。「南北百貳拾間、東西六十間あり。旧は大小の竹甚だ茂り、猪鹿の類多くこの藪に集まる。①昔より御狩度々あり。後世竹切ることの甚だしければ、年を追うて疎になり、今は毛族(けものるい)も少なく、②天保の御狩にも、御獲物多からず。藪より数町下に御立場あり。③享保の度の御立場は、今の処とまた西の丸という処とにあり。この西の丸辺に大池あり猪鹿をこの池へ追い込みとりたりといひ伝う。その多かりしをしるべし。」

①は初代松平頼純の時の記述であります。初代頼純は寛文10年(1670)から正徳元年(1711)の治世42年の間に5回入部の度に狩りを実施しています。

③は3代松平頼渡の時の記述です。治世22年中、入部は享保14年(1729)の1回ありますが、弘川東側の駒が原に「東のお立場」と大池の西側に「西の丸」を設けて猪や鹿狩りを見学されております。

『西條誌』坂元村の絵図には「吉祥寺藪」と東の「御立場」が描かれております。また、西泉村の項の組頭為平の記述の中に、「(前略)享保十四年酉年には、六月七日、十月九日十六日、十一月六日、四度御立寄あり。(後略)」とあります。文中から獲物が多かったことがよくわかります。



西の丸にて狩りの様子を見学する藩主の想像図 (版画家 杉森 進氏による)

②については9代松平頼学のときの記述であります。天保6年(1835)5月、3代松平頼渡以来実に106年ぶりに藩主頼学が入部されました。藩主頼学は、領内をくまなく巡視し窮民を救い、孝義を賞し、武を講じ文を修めたことが種々の文書から知られています。この年の11月には坂元村、2月には黒瀬山にて毛族狩りを催されておりますが、獲物は少なかつたようです。

なお、天保6年(1835)松平頼学より命を受けた西條藩儒学者日野暖太郎和煦は、領内村々を実地踏査し、庄屋から郷土資料を差し出させ、樋之口村庄屋青野國平を絵師として同行し、7年の歳月をかけて『西條誌』を完成させています。